

[成果情報]直売向けエダマメの有望品種と早期出荷

[要約]食味に優れる早生の有望品種「早生黒頭巾」、「イチバン茶」、「湯あがり娘」を選定した。「早生黒頭巾」は播種直後から6月中旬の開花揃い期まで不織布等のべたがけ被覆を行うことにより、7月上旬からの早期出荷が可能となる。

[担当]総農セ・高冷地分場・野菜作物科・石川寛人

[分類]技術・普及

[課題の要請元]

中北農務事務所

[背景・ねらい]

エダマメは品質低下が早いとため、直売により有利販売できる品目である。本県高冷地でも直売向けなどで取り組まれているが、消費者からはより食味や香りに優れた特色のある品種が求められている。また、高冷地においても、需要の拡大する7月上旬からの出荷が望まれている。

このため、良食味な品種の選定を行うとともに、収穫期の前進化を図る。

[成果の内容・特徴]

1. 品種特性

10品種供試したなかから、食味を重視した選定を行い、3品種を有望品種として選定した。有望品種の特徴は次のとおりである(表1、表2、表3)。

(1)「早生黒頭巾」

- ・黒豆系品種である。
- ・甘み、うまみが強く、食味に優れる。
- ・草丈が短く荷姿が良い。
- ・葉が除去し易く、調整が容易である。
- ・収穫日が早い。

(2)「イチバン茶」

- ・茶豆系品種である。
- ・甘み、うまみが強く、食味に優れる。

(3)「湯あがり娘」

- ・黄・緑豆系品種で、茶豆と同様の香りを持つ。
- ・ゆで莢の外観は優れる。
- ・甘み、うまみ、香りが強く、食味に優れる。
- ・葉が除去し易く、調整が容易である。

2. 収穫期の前進化

(1)4月上旬に播種し、播種直後から6月中旬の開花揃い期まで不織布等のべたがけ被覆を行うことにより、収穫日を前進化できる。「早生黒頭巾」でその効果が高く、収穫日が10日程度前進した、7月上旬に収穫できる(表3)。

[成果の活用上の留意点]

1. 標高700m以上の高冷地で活用できる。

2. 「早生黒頭巾」、「イチバン茶」とも、黄・緑豆系品種に比べ、莢が薄く、黄化しやすいので適期収穫をこころがける

3. 茶豆および黒豆品種は、莢の外観が黄・緑豆系品種と異なるため、茶豆もしくは黒豆であることを明示して販売する。

4. ベたがけは、エダマメの生育に合わせて適宜裾あげを行う。被覆資材には、PVAを原料とする「タフベル3800N」、「愛菜」などを用いる。

[期待される効果]

1. 本技術の利用により高冷地の直売所や観光摘み取り園において、良食味品種が7月上旬から提供でき、売り上げの向上が図られる。

[具体的データ]

表1 各品種の食味(2006年)

品種	官能検査 ^{z)}						甘味度 ^{y)}	総合判定
	莢の外観	甘み	うまみ	香り	食感	総合		
黒豆系	早生黒頭巾	2.7	3.4	3.3	3.2	3.1	3.5	4.4
	スーパーたんくろう	3.5	3.1	2.9	3.1	3.1	3.1	3.7
	黒真珠	2.8	2.9	3.1	2.8	3.1	2.9	3.6
	黒船	3.4	3.2	3.3	3.1	3.2	3.2	3.9
茶豆系	イチバン茶	2.7	3.2	3.3	3.0	3.2	3.3	4.7
	早生香姫	2.8	2.9	2.8	2.9	2.9	3.1	3.5
	茶々丸	3	2.9	3.0	2.7	2.7	2.8	3.9
	茶福	2.6	3.1	3.1	3.0	2.9	3.0	4.3
黄・緑豆系	湯あがり娘	4.3	3.6	3.7	3.4	3.3	3.7	3.8
	あまおとめ	3.8	3.0	3.1	3.1	3.4	3.2	3.4

z)ゆでたものをセンター職員が5段階(1:悪い、2:やや悪い、3:普通、4:やや良い、5:良い)で評価
y)甘味度 = フルクトース含量(mg/100g) × 1.2 + グルコース含量(mg/100g) × 0.6 + スクロース含量(mg/100g) + マルトース含量(mg/100g) × 0.4
(耕種概要) 播種日: 4月26日 施肥量(N-P₂O₅-K₂O)=5.7-9.0-10.9kg/10a 栽植密度: 9520株/10a

表2 選定品種の栽培特性(2007年)

品種	草丈 ^{z)} (cm)	枝・莢重 ^{y)} (g/株)	良莢収量 ^{x)} (kg/10a)	葉の除去し易さ ^{x)}
早生黒頭巾	49	145	690	易
イチバン茶	71	208	1107	中
湯上がり娘	84	298	1577	易

z)収穫時に測定

y)収穫物から葉を除去した物を測定

x)良莢は、2～4粒莢の合計

(耕種概要) 播種日: 4月5日、施肥量(N-P₂O₅-K₂O)=4.0-11.0-4.8kg/10a、栽植密度: 8333株/10a

表3 品種とべたがけ処理がエダマメの収穫日に及ぼす影響(2007年)

品種	べたがけ ^{z)} の有無	収穫日 (月日)
早生黒頭巾	無	7月20日
	有	7月10日
イチバン茶	無	7月27日
	有	7月21日
湯あがり娘	無	8月3日
	有	7月27日

z)べたがけ資材は「愛菜」を用い、6月19日まで被覆
(耕種概要)表2と同様

[その他]

研究課題名: 直売向け野菜における品種特性の把握と生産技術の確立

予算区分: 県単

研究期間: 2006～2007年度